

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2024年4月19日

【事業年度】 第35期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

【会社名】 SBテクノロジー株式会社

【英訳名】 SB Technology Corp.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 CEO 阿多 親市

【本店の所在の場所】 東京都新宿区新宿六丁目27番30号

【電話番号】 03(6892)3063

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員 CFO 岡崎 正明

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区新宿六丁目27番30号

【電話番号】 03(6892)3063

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員 CFO 岡崎 正明

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2023年6月19日に提出いたしました第35期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

4【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フロー】

(1)当期の経営成績に関する説明

生産、受注及び販売の実績

d.販売実績

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記情報】

（セグメント情報等）

【関連情報】

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

3. 主要な顧客ごとの情報

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

4【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フロー】

(1)当期の経営成績に関する説明

生産、受注及び販売の実績

d.販売実績

(訂正前)

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	前期比(%)
ICTサービス事業(百万円)	67,227	101.6
合計(百万円)	67,227	101.6

(注) 最近2連結会計年度の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前連結会計年度 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)		当連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
ソフトバンク(株)	22,689	34.3	20,372	30.3

(訂正後)

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	前期比(%)
ICTサービス事業(百万円)	67,227	101.6
合計(百万円)	67,227	101.6

(注) 最近2連結会計年度の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前連結会計年度 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)		当連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
ソフトバンク(株)	22,689	34.3	20,372	30.3
農林水産省	-	-	7,173	10.7

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記情報】

(セグメント情報等)

【関連情報】

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

3. 主要な顧客ごとの情報

(訂正前)

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ソフトバンク株	20,372	ICTサービス事業

(訂正後)

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ソフトバンク株	20,372	ICTサービス事業
農林水産省	7,173	ICTサービス事業